

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

未来に繋がるまちづくり委員会 基本方針（案）

未来に繋がるまちづくり委員会 委員長 久保 隆佳

1 昨今、新型コロナウイルス感染症の影響で、日本だけでなく世界的にも様々なイベント
2 が中止になっております。この佐賀の地でも各種スポーツを含むイベントの開催も縮小さ
3 れている中で、**2024年**に国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が佐賀県で開催
4 **されます。すでに**行政ではスポーツを「する」「育てる」「観る」「支える」といったスポー
5 ツ文化の裾野を県民みんなで広めるSSP構想を取り組まれており、佐賀青年会議所とし
6 て共生社会、地域の活性化などを実現し、地域の課題解決に貢献することが必要です。

7 まずは、1972年に納涼さがまつりから始まった佐賀城下栄の国まつりが本年で50
8 回目を迎え、諸先輩が長きに亘り**受け継いでこられたこのまつりを**、関係団体と連携し、
9 節目の年にふさわしいまつりの構築に努めます。そして、**佐賀城下花火大会を実施し未来**
10 **への**明るい希望になるために、これまで以上に深く思い出に残る感動的なまつりとなり、
11 市民の皆様の活力につなげます。さらに、大人から子どもまで幅広い世代にまつりやスポ
12 ーツの魅力をこれまで以上に実感してもらうために、佐賀城下栄の国まつりとスポーツを
13 同時開催することで、楽しみを再確認し、新たな街づくりの可能性を発信していきます。
14 また、**佐賀市が推進しているニュースポーツを知って頂くために、例会を通して青年会議**
15 **所メンバーが体験することで学び、スポーツに親しめる社会の実現に繋がります。**そして、
16 九州地区野球大会もここ佐賀の地に開催が決まり、県外の方にも佐賀の魅力を肌で感じて
17 いただけるような大会にするために、設備の整った環境を提供し、全力でプレーできるよ
18 う企画します。

19 行政や他団体、関係機関との連携を強化した運営に徹し、改めて佐賀の良さを知ってい
20 ただくとともに、新しい生活様式の中で、佐賀青年会議所メンバー一人ひとりが更に一丸
21 となって活動を展開し、現在（いま）を生き抜き次代へつないで参ります。

24 [事業計画]

- 25 1. 佐賀城下栄の国まつりの企画、運営（8月）
- 26 2. シニア総会の企画、運営（1月）
- 27 3. 例会の企画、運営（2月、7月）
- 28 4. 九州地区野球大会の企画、運営
- 29 5. 全国大会宇都宮大会参加者への支援（10月）
- 30 6. 会員拡大 拡大目標 委員会5名（通年）